

QSK 一人は皆のために 皆は一人のために

福岡県脊髄損傷者連合会
2015年2月10日

わだち

No.188

福脊連ホームページアドレス www.normanet.ne.jp/~ww101926/

戦後、70年と言われている。資本主義体制の、流れの各節目の社会的経緯がありま

す。社会保障制度及び、経済等がよりましな方向性を求めるとした、国民ではありま

したが、昨年12月での解散選挙では投票率は低く、現政権は

なだれた、圧勝をしたわけでは有りませ

ん。
沖縄・佐賀県知事選挙は、県民の意向で基地、農業等で争われたが、国レベルはそうでは有りません。
元中曽根政権で、戦後総決算との決意で憲法・消費税・マスメディア・教育等の政権の意向に組み込まれ、国民の要求をなし崩しにしました。
政権が、代わっても社会的転換は、無に等しい社会的風

初年に思ふこと

会長 藤田 幸廣

潮が蔓延し、選挙等の権利行使を意図的に奪われていると思えます。国は、国連の障害者権利条約を昨年1月に批准し、効力が発生しました。

その間、障害者基本法の改定・障害者総合支援法・障害者虐待防止法が平成28年に施行される。就労に関する法

及び、障害者

差別解消法等の国内法が整備され、今年には障害者基本法の改定・障害者総合支援

法・障害者虐待防止法の3年後の見直しの年ですので、障害者福祉施策のあり方が問われて来ます。2月初旬から、障害者総合支援法の障害者団体、関係団体とのヒヤリングが行われます。(公)全国脊髄損傷者連合会も含まれ、会としての意見も出されます。

《わだち目次》

初年に思ふこと	・・・1P
II 敗戦七〇年II そして格差社会へ(1)	・・・3P
成年後見制度を知っていますか	・・・5P
随筆	・・・8P
道の駅紀行	・・・9P
「第3次障害者基本計画」に関する障害者政策委員会(第8回)議事次代「参考資料2」より	・・・10P
年金額の改定について	・・・15P
今月の時事	・・・16P

福岡県脊髄損傷者連合会として、障害者総合支援法見直しにかかわらず、労働災害問題において、入退院後の医療及び、年金等の手続き・遺族年金・他人介護保障等、又、非労働災害者の諸保障等の問題を含めた、提起が改めて問われて来ます。これらは、会の会員を問わず、ピアサポート相談事業の基本的軸とし展開を進め、会の活性化、再構築が求められます。当、福岡県脊髄損傷者連合会の団体としての組織運営、活動の具体的な取り組みを見直し、活性化する節目の年だと考えます。福岡県脊髄損傷者連合会の会員を問わず、まずは障害があっても、県・市民の一員であり、平等な権利を問う「迫り」4月の統一地方選挙を行って、福岡県で県・市民と共に、障害者権利条例を創る、第一歩の年にしましょう。

II 敗戦七〇年・・・そして格差社会へ(1)

『戦争遂行のためのプロパガンダ』(ウィキペディア)より

国家が戦争を遂行するためには、国民に戦争するしか道がないことを信じ込ませるために国策プロパガンダが頻繁に行われる。

イギリスの政治家アサー・ボンソンビーは、第一次世界大戦でイギリス政府が行った戦争プロパガンダを分析して、主張される事に関する10の要素を以下のように導き出した・・・次へ

- 一、われわれは戦争をしたくはない。
- 二、しかし敵側が一方的に戦争を望んだ。
- 三、敵の指導者は悪魔のような人間だ。
- 四、われわれは領土や覇権のためではなく、偉大な使命(大義)のために戦う。
- 五、そしてこの大義は神聖(崇高)なものである。
- 六、われわれも誤って犠牲を出すことがある。だが、敵はわざと残虐行為におよんでいる。
- 七、敵は卑劣な兵器や戦略を用いている。
- 八、われわれの受けた被害は小さく、敵に与えた被害は甚大。
- 九、芸術家や知識人も正義の戦いを支持している。
- 十、この正義に疑問を投げかける者は裏切り者である。フランスの歴史学者であるアンヌ・モリリは、この十要素が第一次世界大戦に限らず、あらゆる戦争において共通していることを示した。

れていたことに気づき、「もう二度と騙されないと心に誓うが、再び戦争が始まると、性懲りもなくまた裏にはまってしまう」と指摘している。「以上(ウィキペディア・フリー百科辞典)より。注意書き・『この記事には複数の問題があります。改善やノートページでの議論にご協力ください。』詳細は、ネットで参照下さい。」さて、私たち日々、大量の情報「溢れ、放出」されている世界で「宣伝・煽動」の類いは、戦争に関するものだけではないこともご承知のとおりで、生活に関わる全てにおいて、心理学の活用も含めて、コントロールにさらされ深く浸透(異)している。国家安全保障の強化・特定秘密保合法・集団的自衛権行使が「日本を取り戻す(美しい国)」ための政策とする。安倍政権の正体とは、

随筆

開会式が代筆

左手で書く拙い文字でも誰かの役に立てば嬉しいので、地下鉄に乗って手伝いに行っている。iさんは、所帯を持って障がい者解放運動に打ち込んでいる。原稿を作成するのに、ボランティアの人たちの手を借りているが、見つからないと、私のところに電話がかかってくる。家に着くとゆっくり寛ぐ暇はない。

直ぐにも、仕事に取り掛かった。下書きし、夕方には、清書して出来上がり、暗くならないうちに帰らなくちゃと、急いで車椅子に飛び乗った。

青空へ

電動車椅子をひるに使用して、行動している私も暗く沈んだ時期があった。母は、大勢の

学生の賄を預かっているので、暇もない毎日であったのに、暇を見つけて車椅子を押してくれた。

そんな時、ボランティアの若い力を借りて、外出が叶うようになると、光り眩しい外の世界に飛び出すことで、私と同様に肢体が不自由で、家に閉じこもりがちの二人の友に呼びかけて、開放感をかち合った。送り迎えを依頼して、香椎花園で出会った時の感激で握手した、手の温もりをまだ忘れていない。

友情の輪が広がって、孤独から開放された瞬間だった。

発見の旅

連休の中休みに、Hさんと温泉に行った。

香椎駅で待ち合わせて、博多駅で特急に乗り込む。正午過ぎて、嬉野駅に着くと、坂道を下りた停留所には、リフ

トバスを待つ乗客が、ベンチに座っていた。

リフト付タクシーを呼びつもりでいたが、一緒にバスに乗車できるのが、うれしい。予約を取った、旅館でも新たな発見があった。

バリアフリーになった部屋を車椅子で、自由に動けた。

テレビをつけて、茶菓子をいただく。部屋には、湯船が付いていて、機械を使って入浴した。夜もHさんの手を借りて入り、温泉を十分に楽しんだ。

機会があれば、また、訪ねたいと思っている。

方向性

福岡市城南区の作業所から帰る電車で、Kさんと出会った。眠たそうな顔をして、応じるのを見て「何も、こんな寒い時に無理して行く事はない」と諭された。

作業所を設立し、10年目にして、彼は退いた。

人集めから、軌道に乗せるまで、苦勞はあったと思う。

仲間入りすると、職員さんの行き届いた介護を受け、安心して車椅子で通うことが出来た。リフトバスに乗り、1泊旅行に出たこともある。

左手で、組みひもに挑戦、編む楽しみを覚えた。

「将来や生活についてどうしたいのか。周りに流されないうで考えたらどうでしょう。」私を氣遣つメールが届いて、読み返している。

(福岡支部 小出 記代美)



道の駅紀行

先の号で書いた「おおとう
桜街道」から車で20分程、彦
山川を遡っていくと道の駅
「歓遊舎ひこさん」がある。
車窓から遊具が見えてくる。
ここも子供達にとっても楽
しい場所
である。

「子供
わくわく
パーク」
があり空
中散歩を
楽しめる
モノライ
ダー、バ
イクやアンパンマンの電動力
ー、滑り台やアスレチックな
どドライプの車中で退屈した
子どもたちには身体を動かさ
せる楽しい場所のようだ。

本物のディーゼルカーも走



っている。

アクセスの説明に「JR 日田
彦山線「歓遊舎ひこさん駅」
下車、徒歩0分！
2008年3月15日に

JR「歓遊舎ひこ
さん駅」が開駅しま
した。歓遊舎ひこ
さんの真裏に位置
し、下車して徒歩
0分で物産館に入
る事ができます。」
とあるように。道
の駅にできた鉄道
の駅である。

私が滞在した時
間には列車は一本も来なかつ
た。時間の不便さを考えなけ
れば列車で来て遊んで帰ると
いうのも面白いかもしれない。
物産館には山の幸や工芸品
が並んでいる。
私の気を引いたのは「彦山
がらがら」。



子どもの頃、父親が買って
来て玄関先につるしていたも
のである。用事を言いつけら
れて「はい」と返事をしても、
遊びに気を取られて動かない
と「英彦山がらがら口

はっかり」と怒られて
いたのを思い出す。
魔除け虫除けのお守
りである。

お食事処「旬菜坊キ
ッチン農家(みのり
や)」は、町内で採れた
旬の野菜を使ったバイ
キングらしいがあいにく
時間が遅く営業は終
わっていた。今、改めてホー
ムページを見てみると、日
曜・祭日のメニューは約60種。
大人1300円ということだ。
一度食べてみたいものである。
食べると出さなければいけ
ないが、男女共用の多目的ト
イシと女性用は確認して
いないが一般便室には入口

の広い便
房がある。



外に出ると、障害者用駐車
場には、デイケアの車が停ま
り、車いすの高齢者が続々降
りてきた。

北九州支部 白川 長廣

《 今月の時事 》

「アドルフ・ヒトラーは宣伝手法について『宣伝効果のほとんどは人々の感情に訴えかけるべきであり、いわゆる知性に対して訴えかける部分は最小にしなければならない』『宣伝を効果的にするには、要点を絞り、大衆の最後の一人がスローガンの意味するところを理解できるまでそのスローガンを繰り返し続けることが必要である。』と、感情に訴えることの重要性をあげている。ヨーゼフ・ゲッベルスは『十分に大きな嘘を頻りに繰り返せば、人々は最後にはその嘘を信じるだろう(=嘘も百回繰り返されれば真実となる)』と述べた。～有史以来、政治のあるところにプロパガンダは存在した。

ローマ帝国では皇帝の名を記した多くの建造物が造られ、皇帝の権威を市民に見せつけた。フランス革命時にはマリー・アントワネットが『パンがなければお菓子を食えればいいじゃない』と語ったとしたものや、首飾り事件に関するパンフレットがばらまかれ、反王家の気運が高まった。～プロパガンダの体系的な分析は、アテネで紀元前6世紀頃、修辞学の研究として開始されたと言われる。自分の論法の説得力を増し、反対者への逆宣伝を計画し、デマゴグを看破する技術として、修辞学は古代ギリシャ・古代ローマにおいて大いに広まった。修辞学において代表的な人物はアリストテレス、プラトン、キケロらあげられる。古代民主政治では、これらの技術は必要不可欠であったが、中世になるとこれらの技術は廃れて行った。～テレビやインターネットに代表される情報社会化は、プロパガンダを一層容易で、効果的なものとした。わずかな費用で多数の人々に自らの主張を伝えられるからである。現代ではあらゆる勢力のプロパガンダに触れずに生活することは困難なものとなった。日本では1945年の敗戦後は1990年代になってから、防衛省・自衛隊が『ゴジラ』など怪獣映画、『守ってあげたい!』『男たちの大和/YAMATO』『亡国のイージス』『永遠の0』などに協力。これらは自衛隊を正当化するプロパガンダにあたるのではないかという主張も一部にある。P1の続き(ウィキペディア・フリー百科辞典)より。今月は「戦争について」の記述を拾ってみた。(しん)

お願いー 年度末で会計の決算期が迫っています。

会費の送金をお願い致します。

- 編集 福岡県脊髄損傷者連合会 会長 藤田 幸廣
〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7
福岡県総合福祉センター(クローバープラザ)内6階
TEL&FAX: 092-592-4528
E-Mail: fukusekiren-kasuga@cello.ocn.ne.jp
- 発行 九州障害者定期刊行物協会 頒価100円(会費に含まれる) 〒812-0054 福岡市東区馬出2-2-18

編集後記
諸事情で、わたちが皆様の
お手元に届くのが、遅くなり
申し訳ありません。今年もよ
ろしく願います。 坂本



この広報誌は、共同募金の配分金を受けて発行しています。